

総合的な学習の時間において、どのような活動を進めていったらよいのかを知るために使用する。

## 総合的な学習を進めるために

久々野中学校学習づくり

そろそろ少しずつ調べ学習を始める人もいます。しかし、「どうやって調べたらいいの？」と困っている人もいるかもしれません。そんな人のために調べ学習を進めていく方法をいくつかあげたいと思います。

### 新聞記事を切り抜きスクラップにする

新聞は、情報の宝庫です。日頃から自分のテーマに関することで気になる記事をスクラップしておくことできっと役に立ちます。それをファイルに残していきましょう。必ず日付もメモしておくことが大切です。

### 図書館の本で調べる

インターネットよりも中学生向きにまとめてある内容の本が多くて調べやすいかもしれません。分類法などを知っておくとさらに使いやすいと思います。

### インターネットで調べる

社会や理科などで調べ学習をした人もいます。

最新の情報が広範囲（日本中や世界まで）に調べられますが、あまりに情報が多すぎて必要な情報を得るまで時間がかかりすぎます。また、学校には40台と限りがあって、全員が一斉に使うわけにはいきません。

### アンケート調査をする

アンケートは、多くの人の意見を集めて、その傾向を知りたいときに行います。とても便利な方法ですが、質問の仕方をあらかじめ考えないと明確な結果が出ないこともあります。

## ◎ アンケート用紙の作り方

※気持ちを聞くことはやめて、具体的に質問する。

「益田川は、好きですか？」ではなくて、「夏休みに益田川に何回くらい遊びに行きますか？」というように。

※短い文章で聞く。

「家族の中にお年寄りがいると何がいいですか。」

ではなくて、

①あなたの家にはお年寄りがいますか？（はい、いいえ）

②（①ではいと答えた方に） お年寄りと生活して勉強できたことは何ですか。

③（①でいいえと答えた方に） お年寄りと生活して手をかしてあげたいと思ったことは何ですか。

というようにするとよい。

※軽い質問から始める。

「現在のダイオキシン問題についてどう思いますか」ではなくて、「家から出るゴミをどのように分別していますか」というように身近なことから始める。（3つの中から選んでくださいというように選択させてもいい）

※あとでどのように比較するかを考えてアンケートをとる。

男女の違いをはっきりさせたいときは、（男、女）の項目を作る。年令の違いをはっきりさせたい時は、年令の項目を作るなど。

## 人に会って、インタビューする

本やインターネットなどからは得られない「**生きた知識**」を得ることができます。だから、人に会って、インタビューするのです。

### ◎ 人に出会うことのよさ

- ※出会った人から自分も考えていなかった新鮮な意見が聞ける。
- ※自分が疑問に感じたことをその場で直接質問できる。
- ※出会った人の貴重な人生経験に触れることができる。

### ◎ 人に会うときの注意

※相手の方は、仕事などの時間をけずってみんなのために協力してくださっている。



「お忙しい所、協力していただきありがとうございます」という感謝の気持ちをもって接する。

※相手の方に自分が調べたいと思っていることを分かりやすく説明する。



相手の人は、どういう理由でやっているか分かってみえない。

※相手の方から見れば、みんなが久々野中学校の代表に見られる。



言葉遣いや態度に気を付ける。

※人に会う前には、2週間以上前に連絡をとって日時、活動内容などを確認しておく。安全などのこともあるので学校の許可などもきちんととる。

### ◎ インタビュー - するとき

- ※時間を守る。
- ※質問は、しっかり準備する。➡メモをとって記録として残す。
- ※人が聞かれないことは、聞かない。(プライバシーに関わること)
- ※写真やビデオを取るときは、許可を得る。

この他にも下のような方法で調べることができます。

## 実験・観察や製作・料理など 活動することで分かることです。

この総合的な学習の中で「やってみたいこと」をいろいろ考え、上のような方法を活かし、ゼミの先生と相談しながら進めていきましょう。